

我榆陵に

行秋哀歌

(平成二年度寮歌)

木村政明君 作歌

田口拓君 作曲

一

足引きの手稲の峰よ
遙けくも偉大なるかな
巖かに夕陽は沈み
山際に映えては著し
黄昏の山並みを愛ず
稜線の美しさ永遠に

二

人の世は移ろいやすく
今日の夢明日は空しき
されど葉の散る梢には
潜みたり次代の若芽
ああ友よ理想の世界
いつの日か成るを夢見む

三

並木路は黄金に映えて
秋の日の愁いを誘う
人気無き小道歩かば
胸に湧け孤高の思い
風に舞え飄飄学徒
いざ守らむ真理の灯

四

瞬くは北斗の星か
我進む道を照らさむ
仰ぎ見む悠久の天
思わずや遠き故郷
夢若き春の旅路よ
我榆陵に清き花咲け